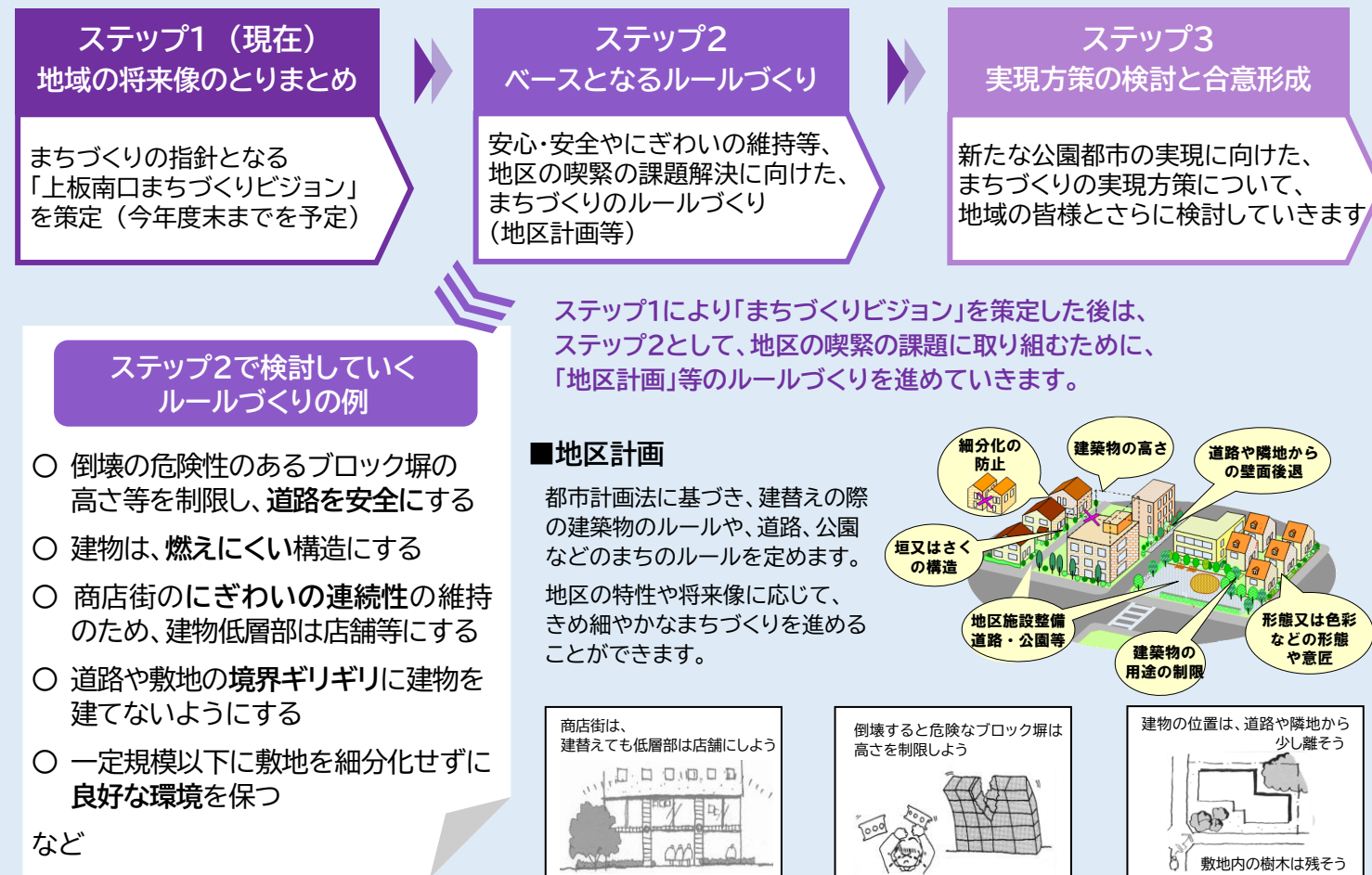


今後の予定：実現へのステップ

- ステップ1** 今後、「上板南口まちづくりビジョン」については、最終案のとりまとめを行います。
再度、最終案に対して地区の皆様を対象にパブリックコメントを実施し、ビジョンを策定します。
- ステップ2** 安心・安全やにぎわいの維持等の喫緊の課題に対応するためのルールづくりとして、
地区計画や新たな防火規制区域を導入し、良好な市街地環境の形成にむけたベースを整えます。
- ステップ3** めざす都市像の実現方策の構築に向けて、地域の皆さまとさらなるまちづくりを進めていきます。



パブリックコメントにご協力いただき、ありがとうございました

今年の2月から3月にかけて、「上板南口まちづくりビジョン(案)」に関するパブリックコメントを実施し、皆様からのご意見をお寄せいただきました。ご協力いただき、ありがとうございました。

集計結果は、以下のとおりです。

- 1 募集期間：令和7年2月19日(水)～3月11日(火)【21日間】
- 2 件数：27件・19人(郵送5人、メール1人、Web回答13人)

※詳細は、板橋区公式ホームページに掲載しています。

<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/bousai/machidukuri/chiiki/kamiitabashi/1055887.html>



板橋区公式 HP

お問い合わせ先

板橋区 まちづくり推進室 地区整備課 上板橋駅南口係

住所：〒173-8501 東京都板橋区板橋二丁目66番1号

電話：03-3579-2556 FAX：03-3579-5437

Eメール：m-kmachi@city.itabashi.tokyo.jp

上板橋
駅南口
周辺地区

まちづくりニュース

第4号

板橋区 まちづくり推進室 地区整備課 上板橋駅南口係

令和7年9月

まちづくりの指針となる、「まちづくりビジョン」の策定を進めています！

上板橋駅南口周辺地区では、「新たな公園都市」をめざす都市像に掲げて、地区の課題だけでなく、上板らしいライフスタイルの創造をめざしています。

昨年度にいただいたパブリックコメントなどのご意見を踏まえ、今年度も地区の皆さまを対象にしたアンケートなどを実施しながら、地区のまちづくりの将来像や指針となる「上板南口まちづくりビジョン」の策定を進めてまいります。

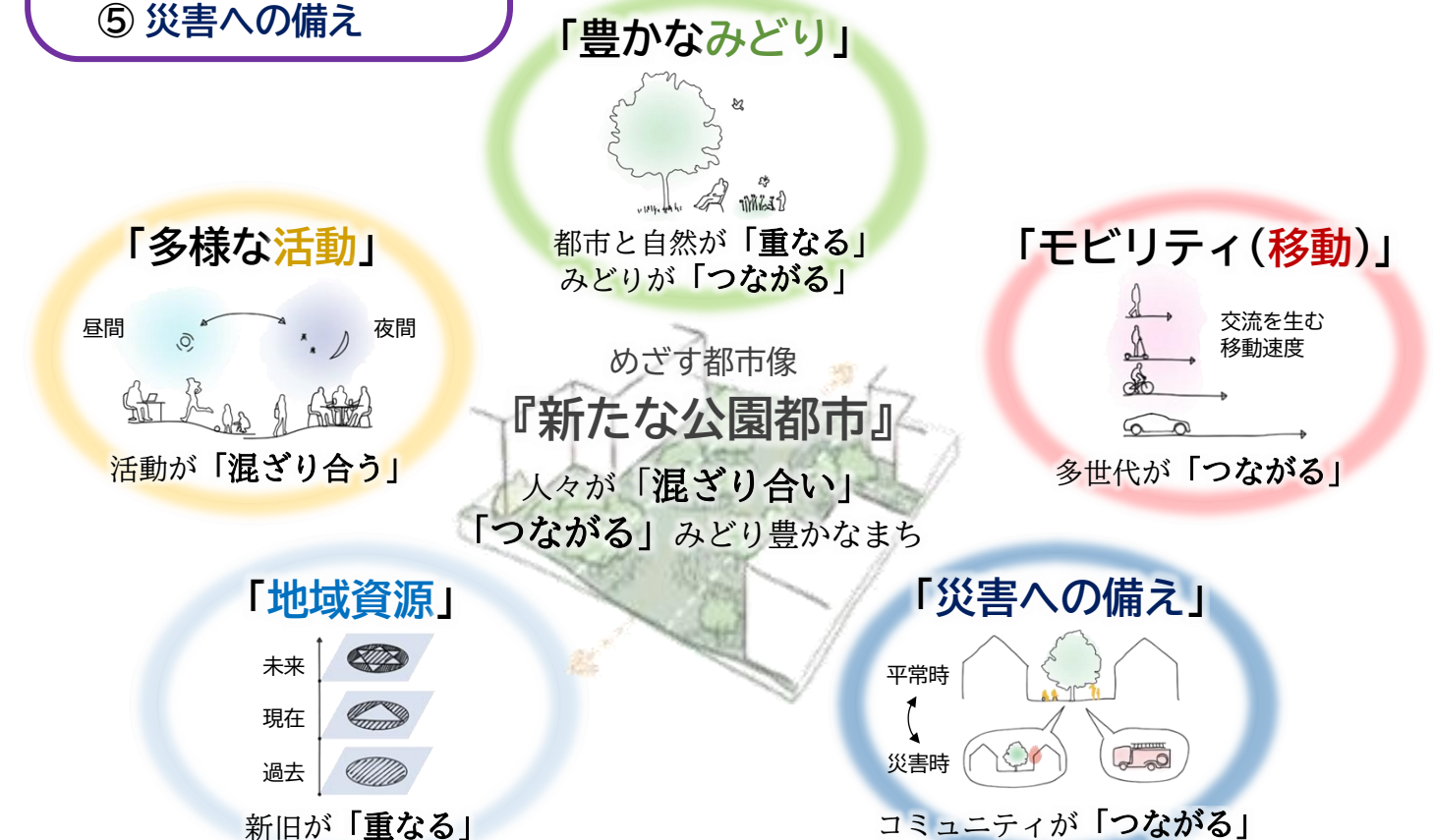
いただいたご意見を踏まえ、まちづくりの「テーマ」を整理しました！

整理した5つのテーマ

- ① 豊かなみどり
- ② 多様な活動
- ③ モビリティ(移動)
- ④ 地域資源
- ⑤ 災害への備え

いただいた主なご意見

- ・まちづくりのイメージをわかりやすく伝えてほしい
- ・みどりについて、まち全体で取り組んでいきたい
- ・防災のことをもっと考えてほしい
- ・よりわかりやすい言葉で説明してほしい



各テーマの詳細について

⇒ 見開き面をご覧ください

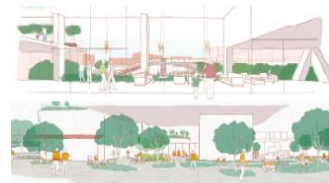
実現へのステップ:ルールづくりについて

⇒ 最終面をご覧ください

【A】地区全体の5つのテーマ

① 豊かなみどり：都市と自然が「重なり」、みどりが「つながる」まち

- ・みどり豊かな環境に住まい暮らすこと
- ・まちの顔となる みどり豊かな駅前広場
- ・公園都市の骨格軸となる グリーンプロムナード
- ・官民境界を越えた 混ざり合う沿道緑化



豊かなみどりの中に住まう



緑化率 30%超の駅前広場

② 多様な活動：多様な活動が「混ざり合い」、活気と安心のあるまち



回遊性を確保したヒューマンスケールな街並み

- ・多様な活動が混ざり合い重なる みちづくり
- ・商店街の風景を活かすまちづくり
- ・再開発により 街を活性化させる

③ モビリティ（移動）：移動が楽しい、多世代が「つながる」まち

- ・交流が生まれる速度と 移動が楽しい密度
- ・さまざまな人やことに出会えるまち

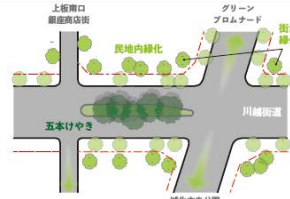


ゆっくりした速度の移動が生む活動の接点・交流

④ 地域資源：新旧が「重なり」、物語を育てるまち



引き継がれてきたみどりの継承

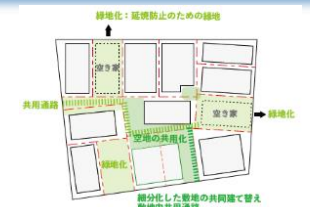


五本けやきを活かした空間づくり

- ・上板南口のシンボルとなる 街並みづくり
- ・地域資源となる みどりの保全と活用
- ・時間、歴史の重なるまちづくり

⑤ 災害への備え：コミュニティが「つながる」、持続可能なまち

- ・共同化による防災性向上
- ・空地をつなぎ みどりへとつなげる
- ・官民連携による空地の共創と共用管理
- ・日常から災害時につながる 防災まちづくり



みどりがつなぐコミュニティ



空地を誘導し、防災性を向上

皆様のご意見を、お寄せください！！

インターネットでの回答の方

右記の二次元コードを読み取っていただくか、
<https://logoform.jp/f/RU3EY> からご回答ください。

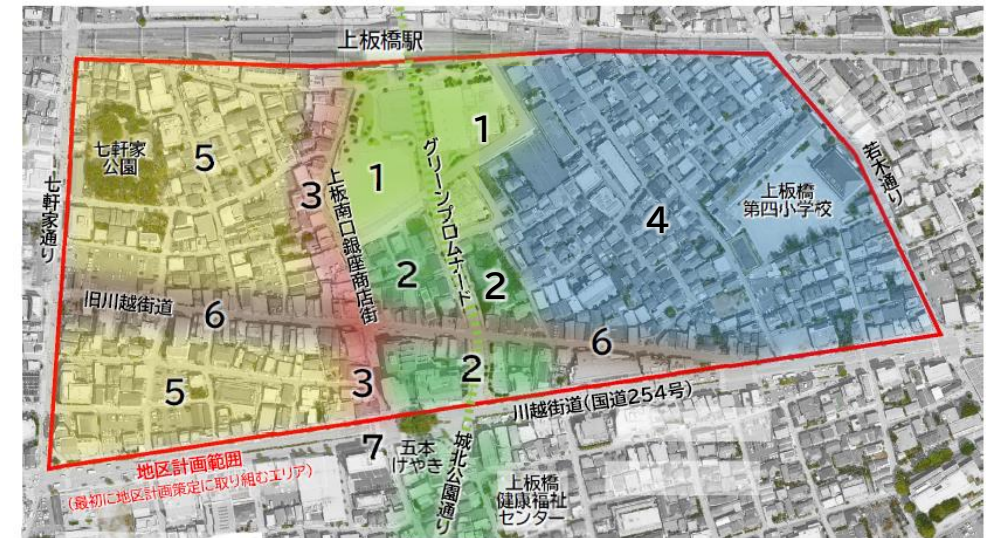


紙での回答の方

ニュースと一緒にお配りしている「設問用紙」をご利用ください。

【B】各ゾーンのまちづくり方針

「5つのテーマ」を踏まえ、7つのゾーンごとにまちづくりを考えています！



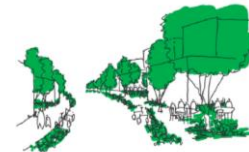
1 再開発事業・共同化によってまちの顔づくりを進めるゾーン

- 例：・官民連携により、人と自然が混ざり合い多世代が交流する機会の創出
- ・オープンスペースを公共空間と一体的に活用し、多様な活動の場とする



2 新たな街並みを形成する区画街路沿道ゾーン

- 例：・官民連携により、緑豊かなグリーンプロムナードを形成
- ・地域で育まれてきた緑を生かし、上板橋の風景を未来につなげる



3 ヒューマンスケールを維持しながら商店街の賑わいを再生するゾーン

- 例：・再開発事業で生まれる緑が商店街からの視線の抜けを確保
- ・壁面後退によりゆとりある歩行空間を創出し、活気と安心を創出



4 防災性の向上を図る密集住宅地ゾーン

- 例：・空き家、空地の活用により地区内に緑のネットワークを形成
- ・垣、柵の工作物を制限、工夫による防災性の向上



5 良好な住環境を保全向上する住宅地ゾーン

- 例：・七軒家公園、屋敷林などの貴重な緑豊かな地域資源を積極的に保全
- ・土地区画整理事業で整備されたみどりなどの地域資源の持続可能な保全・活用



6 旧川越街道沿道街区ゾーン

- 例：・建物の壁面を後退させ、ゆとりある歩行空間を生み出し、活気と安心のある空間を形成
- ・通過交通を抑制し、滞留やにぎわいのある歩行者中心の空間を形成

7 五本けやきを活かした緑豊かな川越街道沿道街区ゾーン

- 例：・地区のシンボルとなる五本けやきを囲むように緑化を誘導し、グリーンプロムナードの入り口を形成する
- ・共同駐車場などを沿道に誘導し、地区内の交通分担を促進し、自転車、徒歩中心のまちづくりをめざす